



NPO法人 四国青年NGO HOPEは、四国をフィールドに活動している青年活動家、また団体をネットワークすることにより、四国の青年活動を活性化し、多くの社会問題解決に寄与することをミッションとして活動しています。これまで、「活動を始めたいけれども始め方がわからない」といった青年を対象に、活動をはじめするためのきっかけ、またその活動に必要なネットワークを形成する場を提供し、実際に多くの活動が誕生しました。また、青年を対象としたスキルアップイベントも実施し、青年活動の質の向上にも一定の成果を上げています。



第21回 四国ギャザリング
実行委員長 森上奈々

四国ギャザリングでは、世界で起きている多くの問題に対して、「環境」に関する知識を得た上で、環境について考え、環境活動団体を立ち上げることを主な趣旨としています。そのほかにも「環境」を切り口に様々な問題へのアプローチ方法を考えることや、それらに関する情報の共有や自由な問題提起・議論・発表・広報などを行えます。また、合宿という形で行うことによって、環境活動を行う上で大切な「仲間」と出会える場でもあり、仲間を集い今後の環境活動につなげていく青年もたくさんいます。



第17回 APOLLE
実行委員長 渡辺誠人

「APOLLE(アポレ)」とは Approach On the Life Long Educationの頭文字をとった言葉で、『教育を人の一生という長く広い視野から考える』ということの意味します。教育に興味・関心のある学生と、社会で活躍する社会人が一堂に集い、二泊三日の合宿を行います。



第18回 Salad
実行委員長 山岡敬汰

Saladは、『国際』をテーマに、四国各地から集まった青年たちと思いを語り合います。そして、参加者様々な事を「知り」、「考え」、「伝える」。そうすることで世界に関心を向ける。新たなつながりをつくったり、参加者全員が、新たな一歩を踏み出す場です。行動を起こすには何か必ずきっかけがあります。そのきっかけの場をSaladは全力で提供します。

賛助会員企業